

## ■教員養成に係る教育の質の向上の取り組み

### 1. 近隣地域の小・中学校との連携による取り組み

本学は、太宰府市及び筑紫野市をはじめ近隣の福岡市、大野城市、春日市、宇美町、筑前町などの教育委員会と連携し、教育実習などの受け入れ、ボランティア派遣、講師招聘などを実施し、学生の質の向上及び地域貢献への取り組みを実施しています。

特に、太宰府市教育委員会（平成26年1月）、筑紫野市（平成30年8月）とは「連携・協力に関する協定」を締結し、小・中学校との連携を密にして、以下のような取り組みを実施しています。

#### 令和4年度 太宰府市教育委員会・筑紫野市教育委員会との連携・協力に係る事業

##### (1) 太宰府市教育委員会との連携・協力に係る事業

NO	授業科目等	課程内外	事業内容等	時期	対象校	備考
1	中等教職課程 (R4. 筑紫野市)	課程内	「中等教育実習指導」 講師講話 筑紫野市教育委員会 村岡陽子 先生	R4. 4月27日 1講目	教職生対象 40名	講話題 「教育実習に臨むにあたって」
2	初等教職課程 中等教職課程	課程外	特別支援学級での 介護等体験	R4. 8月29日～9月16日 〔連続5日間〕 令和5年3月6日～ 10日※（一部延期）	太宰府小（4名） 太宰府南小（3名） 水城小（5名） 水城西小（4名） 太宰府西小（4名） 国分小（4名） 太宰府東小（4名） 学業院中（3名） 太宰府中（3名） 太宰府西中（3名） 太宰府東中（3名）	
3	初等教職課程	課程内	小学校見学実習 初等コース2年	R4. 8月25日～9月22日 〔連続2日間〕	太宰府小（4名） 太宰府南小（4名） 水城小（5名） 水城西小（4名） 太宰府西小（4名） 国分小（4名） 太宰府東小（4名）	
		課程内	小学校見学実習 初等コース1年	R5. 2月13日～17日 〔連続2日間〕	太宰府小（4名） 太宰府南小（3名） 水城小（4名） 水城西小（3名） 太宰府西小（3名） 国分小（3名） 太宰府東小（3名）	
4	初等教職課程	課程内	教育実習〔4週間〕	10月14日～11月10日	太宰府南小学校	実習生1名
5	中等教職課程	課程内	教育実習〔3週間〕	R4. 5月下旬	該当なし	
6	中等教職課程4年 (R4. 太宰府市)	課程内	「教職実践演習」 ①授業参観 ②大学での講話 太宰府市教育委員会 理事 堀浩二先生	① 学校見学 R4. 11月2日 2、3校時 ②講話 R4. 11月30日	①学業院中学校にて授業参観 ②講話 本学にて	①授業参観 ・学生40名程度 ②講話題 「教師という仕事」 ・学生40名程度
7	中等教職課程3年 (R4. 筑紫野市)	課程内	講義との関連での授業参観（英語・国語・社会）	R4. 11月25日 2校時 R4. 11月25日 2校時 R4. 12月2日 2校時	筑紫野南中学校 筑山中学校 筑紫野中学校	英語科 授業者 小林順子先生 社会科 授業者 山下幸一郎先生 国語科 授業者 高木円香先生
8	教員採用対策 特別講座	課程外	赴任前フォロー講座 (講話) 筑紫野市教育委員会 中尾智浩 先生	R5. 1月12日	令和5年度採用予定教諭・講師 参加者20名程度	「学校現場の現状と若年教師が抱えやすいトラブル」
9	現代社会学科講座	課程内	社会活動実践としてのボランティア活動	通年（5月～1月）	学校・施設等	160名が8時間のボランティアを行う。

10	ボランティア	課程外	学生サポーター	通年	[全小・中学校]	※大学にポスター掲示
			(学生サポーター) 太宰府中学校 (10名) 水城小学校 (3名) 学業院中学校 (3名)			
11	大学教員の出前講座	課程外	校内研修会等への連携・協力	通年	[小・中学校]	
			※教員の情報は、本学ホームページから検索・閲覧できます。			
12	初等教職課程	課程内	教育実習の受入れ	相談	[小学校]	※4週間
			R5: 水城西小学校 (2名)			
13	中等教職課程	課程内	教育実習の受入れ	相談	[中学校]	※3週間
			※R5: 太宰府西中学校 (1名)			

## (2) 筑紫野市教育委員会との連携・協力に係る事業

NO	授業科目等	課程内外	事業内容等	時期	対象校	備考
1	中等教職課程 (R4. 筑紫野市)	課程内	「中等教育実習指導」筑紫野市教育委員会講師 村岡陽子 先生	R4. 4月27日 1講目	教職生対象40名	講話「教育実習に臨むにあたって」
2	初等教職課程 中等教職課程	課程外	特別支援学級での介護等体験	R4. 8月29日～ 9月16日 〔連続5日間〕	二日市小 (4名) 二日市東小 (4名) 二日市北小 (5名) 吉木小 (3名) 阿志岐小 (3名) 山家小 (1名) 筑紫小 (4名) 山口小 (4名) 原田小 (4名) 筑紫東小 (3名) 天拝小 (3名) 二日市中 (4名) 筑山中 (3名) 筑紫野中 (3名) 天拝中 (2名) 筑紫野南中 (3名)	
3	初等教職課程	課程内	小学校見学実習 初等コース2年	R4. 8月29日～ 9月22日 〔連続2日間〕	二日市小 (4名) 二日市東小 (6名) 二日市北小 (5名) 吉木小 (3名) 筑紫小 (4名) 山口小 (4名) 原田小 (5名) 筑紫東小 (4名) 天拝小 (3名) 阿志岐小 (3名) 山家小 (3名)	
			小学校見学実習 初等コース1年	R5. 2月13日～17日 〔連続2日間〕	二日市小 (4名) 二日市東小 (4名) 二日市北小 (3名) 吉木小 (3名) 筑紫小 (3名) 山口小 (3名) 原田小 (3名) 筑紫東小 (3名) 天拝小 (3名) 阿志岐小 (3名) 山家小 (3名)	
4	初等教職課程	課程内	教育実習 [4週間]	R4. 9月2日～ 11月11日	二日市北小 山口小・筑紫小 二日市東小 原田小 計5校	各校 実習生1名
5	中等教職課程	課程内	教育実習 [3週間]	R4. 6月中旬		該当なし

6	中等教職課程 4 年 (R4. 太宰府市)	課程内	「教職実践演習」 ①授業参観 ②大学での講話 太宰府市教育委員会 教育部理事 堀 浩二先生	①学校見学 R4. 11 月 2 日 2 校時、3 校時 ②講話 R4. 11 月 30 日 2 講目	①学業院中学校 にて授業参観 ②講話 本学にて	①授業参観 ・学生 40 名程度 ②講話 「教師という仕事」 ・学生 40 名程度
7	中等教職課程 3 年 (R4. 筑紫野市)	課程内	講義との関連での授 業参観 (英語・国語・ 社会)	R4. 11 月 25 日 2 校時 R4. 11 月 25 日 2 校時 R4. 12 月 2 日 2 校時	筑紫野南中学校  筑山中学校  筑紫野中学校	英語科 授業者 小林順子先生 社会科 授業者 山下幸一郎先生 国語科 授業者 高木円香先生
8	教員採用対策 特別講座	課程外	赴任前フォロー講座 (講話) 筑紫野市教育委員会 中尾智浩 先生	R5. 1 月 12 日	令和 5 年度採用 予定教諭・講師 参加者 20 名	「学校現場の現状と若年 教師が抱えやすいトラ ブル」
9	現代社会学科講座	課程内	社会活動実践として のボランティア活動	通年 (5 月～1 月)	学校・施設等	160 名が 8 時間のボラン ティアを行う。
10	ボランティア	課程外	学生サポーター  学習指導員 (市内小・中学校)	通年	[全小・中学 校]	※大学にポスター掲示
11	大学教員の 出前講座	課程外	校内研修会等への連 携・協力 ※教員の情報は、本学ホームページから検索・閲覧できます。	通年	[小・中学校]	
12	初等教職課程	課程内	教育実習の受入れ ※R5：二日市小、二日市東小、筑紫東小、吉木小 (各校 1 名)	相談	[小学校]	※4 週間
13	中等教職課程	課程内	教育実習の受入れ ※R5：二日市中、筑紫野南中 (各校 1 名)	相談	[中学校]	※3 週間

## 2. 教員採用試験への学生支援の取組み

本学では、教員採用試験を目指す学生への支援として、以下の「教員採用試験対策講座」などを実施し、学生の自己実現を支援しています。

### 教員採用試験対策講座の実施

本学の講座は、全て学内の教職員により企画・運営を行い、学生と教職員が一体となって教員採用試験へ挑戦します！！

No.	講座名	対象	期間 (回数)	内 容
1	夏休み強化合宿	3 年生	R5/2/26~2/28 (延期)	教科専門・教職教養の過去問、面接への集中的な取組み。集団生活を通じて協調性の育成など
2	春休み特訓編	3 年生	R5/3/27~3/30	教科専門・教職教養の過去問への集中的な取組み (主に一次試験対策)。集団討論、グループワーク、面接など受験先に対応した練習。
3	秋の対策講座	3 年生	10 月～12 月 R4/10/27~R5/1/12	教科専門・教職教養の過去問、面接、集団討論、模擬試験など

4	試験対策講座 (一次・二次対策)	4年生	5月下旬～8月初旬 R4/4/14～8/4	教職教養、面接、集団討論、模擬授業、面接試験、論作文、実技試験（英会話・体育・音楽）への取組みなど
5	赴任前フォロー講座	4年生	1月中旬 R5/1/12	赴任（講師も含む）へ向けての心構えや準備の確認。現職教員を招聘しての講話など

## 自主学习への支援

### ①実習支援センター学生スペースの設置

学生の自主学习等への支援として設置。教員採用試験や実習に関する書籍・資料を配架し、30名ほどの学生が自主的に取り組めるようにしています。実習支援センター窓口に繋がっており、質問や相談に対応できるよう教員経験のある職員を配置しています。

### ②教員採用試験に関する書籍・資料の配架

実習支援センター学生スペースに、過去問題集や参考書、九州地区を始め関西、関東地区の教員採用試験実施要項綴り、雑誌、教師への道（合格した先輩の勉強法など）などを配架しています。

### ③教員採用試験前の施設利用時間の延長

通常 19:30 の実習支援センター学生スペースの利用時間を、一次試験前の約 3 週間を対象に 22:00 まで利用できるように対応しています。

### ④教職員による個別指導・支援

特に二次試験〔模擬授業、面接、小論文、実技（英会話、体育、音楽）への個別相談・指導要望などへのきめ細やかな対応をしています。